

訓練の成果を消火競技で披露



敷島公園コンクリート広場で八月二十八日、市自衛消防隊消火競技大会が行われました。市内の十一事業所、九十人が競技に参加。消火器や屋内消火栓放水などで、訓練の成果を競い合いました。消火器競技では、標的の火に向かって消火剤を噴射。いち早く消火しようと真剣に取り組んでいました。また、屋内消火栓放水競技は、三人一組になって消火の早さと正確さを競つもの。どのチームも見事なチームワークを披露しました。



9月2日、商工会議所で米寿祝賀会が催されました。長年にわたる社会貢献をねぎらい、長寿を祝福するため、毎年開催されています。今年を対象者のうち191人が出席。萩原市長から1人ひとりに慶祝状が手渡されました。また、アトラクションでは第一保育所の児童が、この日のために一生懸命練習した踊りと歌を披露。出席者は、子どもたちのかわいらしいお祝いに目を細めていました。



88年の長寿功労を盛大に祝う